

# 九条北小学校 校長室だより

NO.26 令和3年11月8日



早いもので、11月に入りました。11月は、別名「霜月（しもつき）」とも言います。秋から冬へ向かう季節という意味があるそうです。しかし、まだまだ今からが紅葉など、秋を楽しむ時期です。みなさんも、秋を感じてみましょう。

## ★ 5・6年生～「日本漢字能力検定」に挑戦しました！ ★

九条北小学校では、今年度の研究教科を国語科とし、研究主題「言葉に対して自覚的になる子どもの育成～語彙力を身に付ける指導法の工夫を通して～」のもと、授業研究に取り組んでいます。児童の語彙力を伸ばすために、PTAより国語辞典を寄贈いただき、辞書引きにも取り組んでいます。ブロック化における学校支援事業を活用して徹底反復学習（陰山メソッド）にも取り組んでいます。また11月5日（金）には、校長経営戦略支援予算を活用して、5・6年生全員が「日本漢字能力検定」に挑戦しました。お家の方とも相談しながら挑戦する級を決めて受検しています。結果を楽しみにしています。



## ★ 「子ども見守り隊」の皆さん紹介 ★

\*児童朝会で、地域の「子ども見守り隊」の皆さんを紹介しました！

今日は、地域の「子ども見守り隊」の皆さんを紹介します。新型コロナウイルス感染拡大のため、なかなか活動をできなかったそうですが、11月より見守り活動が再開されるそうです。毎週水曜日の下校時に見守り活動をしてくださいます。

顔見知りの方もおられると思いますが、皆さんのお顔をぜひ覚えてください。そして、お会いしたら、「こんにちは」「ありがとうございます」と言えると良いですね。「子ども見守り隊」の皆さん、どうぞ、よろしくお願ひします。

（代表の方にあいさつをしてもらいました。）



先日、こんなことがありました。学校から駅に向かう途中の公園にいる児童から呼ばれて向かうと、小学校入学前の小さい子が泣いているのに、声をかけてくれていました。その子は、一人でお留守番をするのが不安で、公園に来て泣いていたようです。公園に一人でいるのが心配で、しかも泣いているので、やさしく声をかけて一緒にいてくれました。少しして、お母さんが戻ってきたので安心しました。先生は、このようにやさしい行動をとれる九条北小学校の児童のみなさんが素晴らしいと感じました。**今月は、「おもいやり月間」です。毎日の生活の中で、このようにやさしさあふれる言葉かけや気遣いが、たくさんあるとうれしいですね。**